



# **FERNANDES**

**1993 FERNANDES CATALOGUE**

**Vol.1**



## I N D E X

FERNANDES SUSTAINER.....	4
REVOLVER "FR".....	6
REVOLVER BASS "FIRB".....	22
MUSICIAN'S MODEL.....	28
TEJ.....	42
THE FUNCTION "FST".....	46
BURNY.....	58
FERNANDES GUITAR ENGINEER SCHOOL.....	72
REPLACEMENT PARTS.....	74
FERNANDES AMPLIFIERS.....	80
DOD COMPACT EFFECTS.....	82
DIGITECH EFFECTS.....	84
ACCESSORIES.....	88
ZO-3 & PIE-ZO.....	95

\*COLOR CHART及びマイナーチェンジについては  
P-48を参照して下さい。



出会いから、始まる。

いい曲と出会う、自分の感性に合ったサウンドと出会う、いい音楽仲間と出会う…  
そして、最高のパートナーとしての、いい楽器と出会う。  
すべて、出会うことから始まります。  
常にミュージック・シーンをリードするフェルナンデスは、  
プレイヤーの求める楽器づくりに、ベストのクラフトマン・シップで応えつづけてきました。  
もう目の前にせまっている21世紀に向けて、  
これからも、良い楽器はどうあるべきかを追求しながら、  
楽器づくりの情熱とクリエイティビティで応えて行きます。  
START, TOGETHER

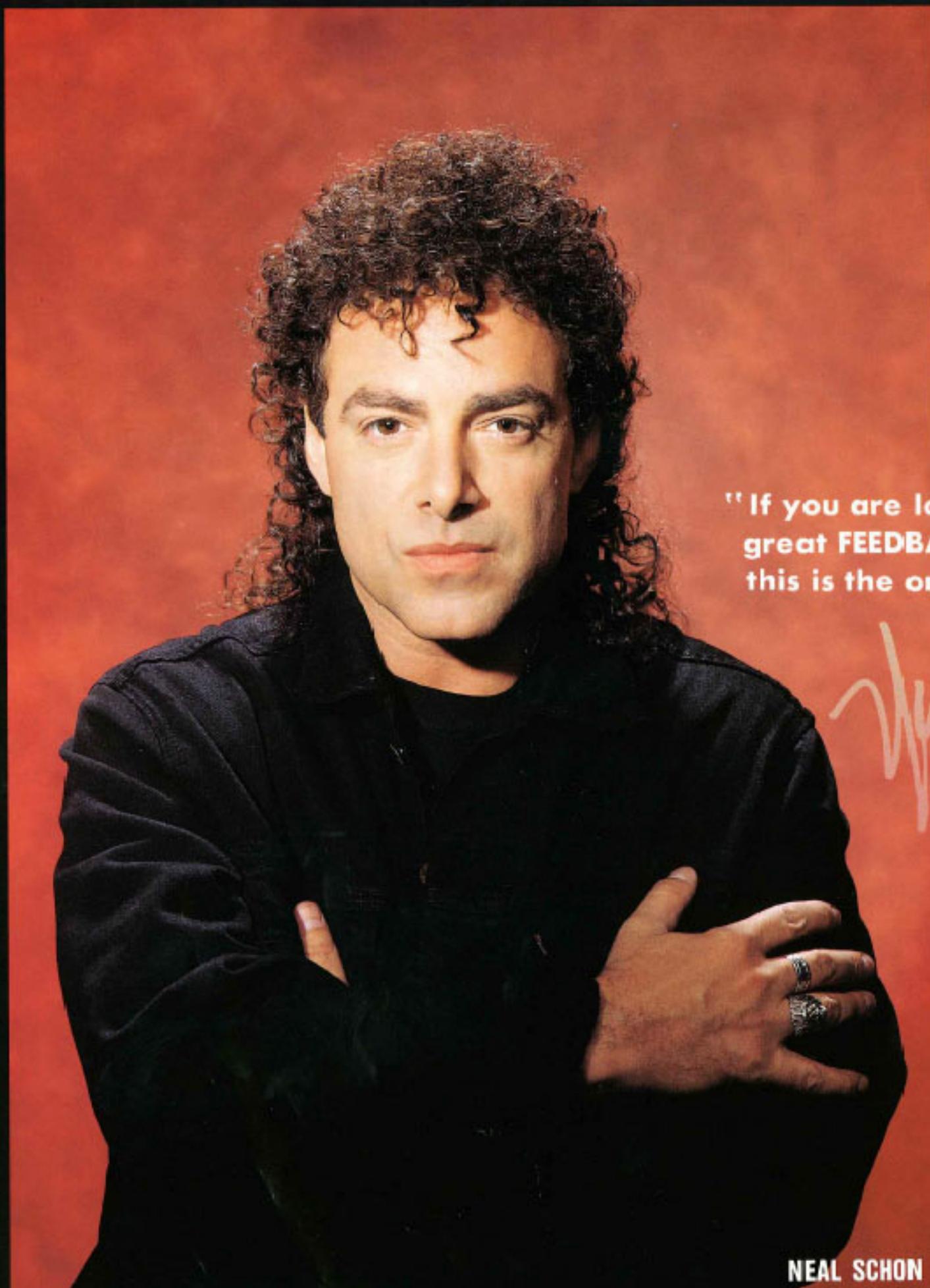
フェルナンデスは、平成5年を持ちまして、無事、  
25周年を迎えることとなりました。これも皆に皆様方のお引き立ての賜物と、改めて御礼申し上げる次第です。

さて、私どもフェルナンデスでは、この四半世紀を支えて頂いた全ての方々に向けて、感謝と共にこれから飛躍をお約束する上からも、創立25周年を記念したキャンペーンを実施することに致しました。

「THANKS-感謝、そして飛躍……」をテーマに、この秋“楽器フェア”を控えた一年間を通して、いろいろな角度から皆様方のもとへ、私たちのメッセージを発信し続けたいと考えています。これを機に、皆様方にはいまで以上のごよろしくご愛顧を賜ります様、心よりお願い申し上げる次第です。



# FERNANDES SUSTAINER®



NEAL SCHON

ENDLESS SUSTAIN

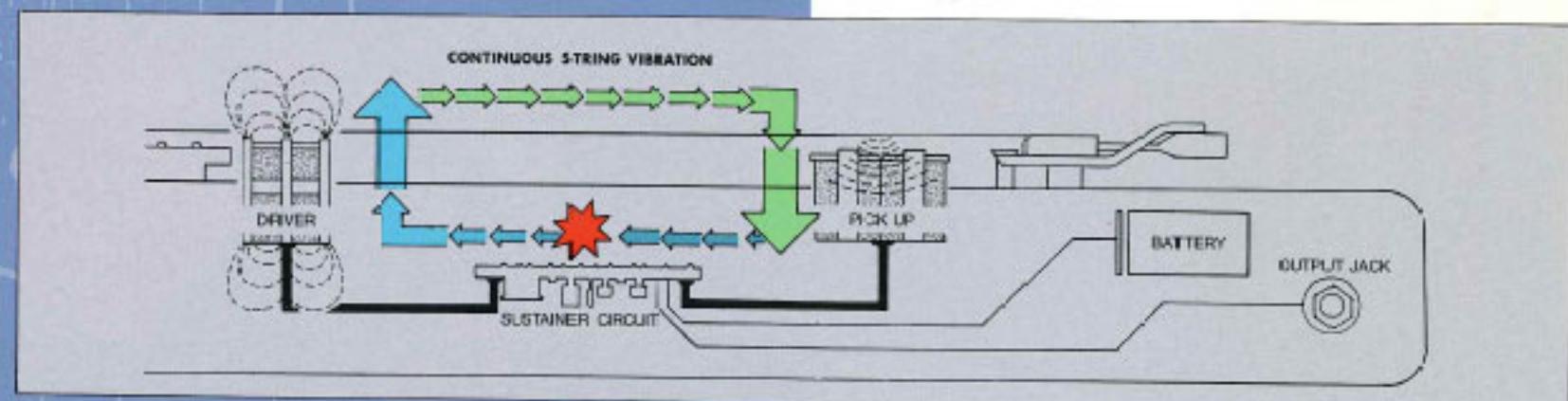


PRODUCED BY  
FERNANDES

"If you are looking for  
great FEEDBACK and SUSTAIN at any volume,  
this is the one."

A handwritten signature in cursive ink that reads "Neal Schon".

# ロック・ギタリストなら誰もが待ち望んだ永遠のサスティーンを実現、 FERNANDES SUSTAINER®



ひとことでいってしまえば、“サスティーンの追求はロック・ギターの歴史”そのものだ。より多くのサスティーンを求めてギター・クラフトマンは改良を重ね、エレクトリック・ギターはさまざまな進化をとげてきた。しかし、これまで完成を見ることのなかった“永遠のサスティーン”をFERNANDES SUSTAINERがついに実現。まったく新しいサウンド・スペースを目の前に広げることに成功したのだ。

## ■FERNANDES SUSTAINER®の原理

サスティナーの原理は極めて単純だ。マグネチック・ピックアップで拾った弦振動を内蔵アンプで增幅し、電磁ドライバーにより弦にフィードバック、強制的に弦振動を起こさせるというしくみになっている。つまり、従来アンプから出た音を使い、空気振動によって起こしていたフィードバックを電気的に行っていふと考えてもらえばいいだろう。

原理は単純だが、実際にこれを実現するためには数多くの難問が存在していた。そのひとつが、電磁ドライバーから発生した電磁エネルギーが再びピックアップから入り込み高周波ノイズを発生させるという磁気フィードバック現象。また、せっかくドライバーにより電磁エネルギーを放出しても、弦振動と電磁駆動エネルギーの位相が相反する関係にあっては、まったく用を足さないことになる。FERNANDES SUSTAINERは、磁気フィードバックに関しては独自の最新電磁理論の応用により対処、位相の問題に対しても最小の駆動エネルギーで最大を發揮する最適位相制御回路を開発することによってクリアしている。

## ■電磁ドライバー

FERNANDES SUSTAINERの心臓部ともいえる電磁ドライバーは、マグネチック・ピックアップによく似た構造を持っている。ただ、電磁ドライバーには条件として2つの要求される基本性能がある。ひとつは他のピックアップに電磁的な影響を与えないように電磁エネルギーの放射角を制限するということ。もうひとつは、電磁エネルギーの出力効率を高めるために、弦に磁束を集中させるということだ。これらの条件をクリアするために、弦に対して水平方向に配置された永久磁石を三枚のヨーク板ではさんだ3ヨーク方式を考案。また、弦に対してコイルを直角の方向に巻くことにより、電磁エネルギーをあたかもレンズで集光したかのように弦のポイントに集中することに成功。磁気フィードバックを発生させることなく最良の効率で弦振動を作り出すことのできる理想的な電磁ドライバーを実現した。

ところで、ギターには当然のことながら太さと質量、張力の異なる複数の弦が張られている。そのため、各弦の振動特性は一律ではなく、質量の小さい弦(細い弦)は振動させにくく、という性質をもっている。FERNANDES SUSTAINERは、この点についても十分に研究を重ね、各弦に最適のバランスで電磁エネルギーが放射されるようにヨーク板によって磁束を拘束する構造をとっている。そのため、意図しないサスティーンを防ぐために弦をミュートするといった操作もほとんど不要で、プレイヤーの思いのままにサスティーンをコントロールすることを可能にしている。

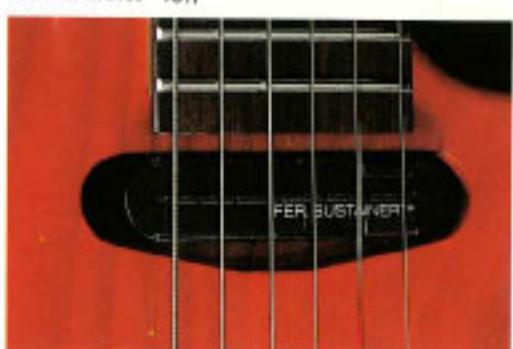
## ■効果

はっきり言って、FERNANDES SUSTAINERの効果は絶大で、スイッチを入れておけば、アンプから音が出ていようがいまいが関係なく弦は振動し続ける。もちろん、ディストーションの有無も関係なく、まったくのクリーン・サウンドでもサスティーンさせ続けることができるため、今までにない新しいギター・サウンドや演奏を生み出す可能性も十分にひめているといえるだろう。

JP Pat. Pending 5件

US Pat. Pending 3件

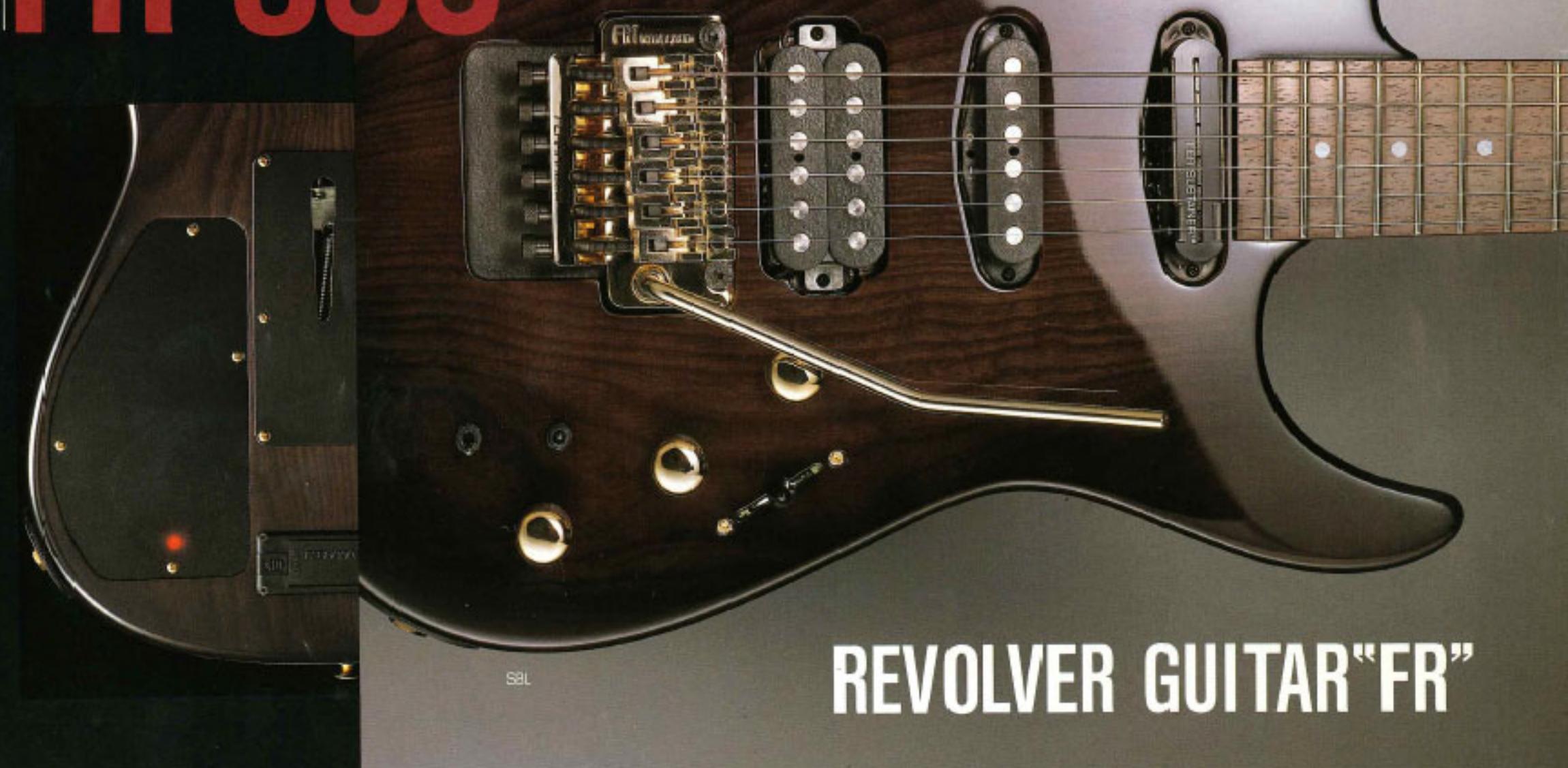
Other Countries 16件



※P-10ページにもFERNANDES SUSTAINERについてくわしく解説しております。

FERNANDES SUSTAINER™

REVOLVER  
**FR-95S**



REVOLVER GUITAR "FR"

トレンドは追うものではない、それは創り出すことだ。  
"S"のインプレッション——FR-95S。

REVOLVER

## FR-95S

¥95,000

NECK/Maple  
FINGER BOARD/Rosewood, 22F., 350R, 25.50" Scale  
NECK JOINT/Bolt-On  
BODY/Seri  
DRIVER/ CD-100(FERNANDES SUSTAINER)  
PICK UP/ THG-1(center), THD-1(rear)  
CONTROL/Volume, 1Tone, 1Sustain, Volume  
3Way Lever-SW, 2Mini Toggle-SW  
(ON/OFF and HARMONIC SELECT)  
BRIDGE/FRT-4G(with PITCH-SIFT CAVITY)  
COLOR/SBL, STW, STR, BS



BS

STW

STR

# REVOLVER FR-75S



FERNANDES SUSTAINER®

# 感性に鋭くアクセスするニュー・ポテンシャル——FR-75S。

## REVOLVER FR-75S

¥75,000

NECK/Maple  
FINGER BOARD/Rosewood 22F 350R 25.50" Scale  
NECK JOINT/bolt-on  
BODY/Sex  
DRIVER/CD-100(FERNANDES SUSTAINER)  
PICK UP/THS-1(center), THD-flear  
CONTROL/Volume, Tone, Sustain Volume,  
3Way Lever-SW., 2Mini Toggle-SW(ON/OFF  
and HARMONIC SELECT)  
BRIDGE/FFT-19  
COLOR/SBL, STW, STR, STP



SBL

STW

STP

# 感性に限りはない。永遠のサスティーンを実現した、FERNANDES SUSTAINER®。

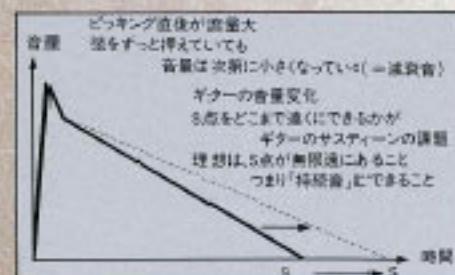


## 「サスティーン」が、ロックのエモーションを創りつづけてきた。

エレクトリック・ギターの歴史——。それは、常にアーティストが求める新しいサウンドと、その要望に応えるハード面の開発、そしてハード面が開拓した新しい可能性により、ソフト面そのものもその可能性を追求しつづけられてきた。といふ言いのアプローチがぶつかり合い進化をとげてきたという事実の上になりたってきただとができる。「サスティーン」もまた、エレクトリック・ギターの表現の可能性の追求とともにそのサウンドのタイプ、そしてクオリティの向上をとげながらカタチを変えてきたのだ。

## 本来、「サスティーン」とは、どういうものか？

「サスティーン(SUSTAIN)」という言葉の持つ意味はもともと「持続する」ということで、音質が一定に保持された状態、あるいは減衰音で音が残っている状態をいう。エレクトリック・ギターに限らずサスティーンを見た場合、ギターの音量変化は下図のようになる。減衰音であるギターの5点がどこまで遠くになるかである。ギターのニュアンスは失われず、しかも完全な持続音としてのサスティーンが得られれば、表現力は飛躍的に向上する。減衰音であるギターの音を伸ばすということの完璧はオルガンのような持続音にもできるということであると言えるだろう。パワーとスピード感に加え、ロング・サスティーンにより、ボーカルに負けない表現力を身につけることができるのだ。



## ロング・サスティーンへの様々な試みはどのように行われてきたか。

### (A) ハードウェアの改良(振動の保持)

弦に加えられた振動が長く保持されることには、サスティーンを得ることにつながるため、弦振動にかかるボディの各部について、その材質や構造が研究された。ボディ・トップをメイプルなどの硬質材に、ネックをスルーネックにするなどもそのひとつであった。また、弦にかかるテンションを高めるため、ヘッドやブリッジからテールピースまでの角度を大きくしたりすることも行われた。さらに、弦振動のロスを少なくしていくため、ナットにプラスを使用したり、ブリッジ下に金属のサスティーン・プレートを埋め込むなどという手法もあり、ボディやオックなどの全体を金属にしてしまうというのも登場した。これらの基本的な部分はギターの改良につながったが、いずれも減衰音を持続音に変えてしまうなどの効果は得られるものではなかった。

### (B) ボリュームの使用(音量の保持)

エレクトリック・ギターは、電気的に音量を増幅しているわけだから、音の減衰とは反対に音量を上げ、持続音をつくりだす、すなわちボリューム・ペダルやギター本体のボリュームを使用することも、そのテクニックのひとつになった。しかし、これらの奏法は、ギター本来のアタック音を消し、ヴァイオリンに似た音を得るために使用される、という結果になってしまった。

### (C) エフェクター

サスティーンの追求が進んだもののなかで、最も大きなもののひとつが、ディストーション(オーバードライブ)サウンドだろう。アンプをフルアップすることで、その独特的な音色とサスティーンを生み出し、このサウンドが「ロック」を生み出していくわけだ。この効果を得るためにつくり出されたのが『ファズ』であるが、受け入れられたのはサスティーンそのものではなくむしろその音色であり、その後「オーバードライブ」、「ディストーション」といったいわゆる歪み系のエフェクターにつながっていく。

### (D) 奏法の追求(強振動の保持)

強振動の保持のひとつの奏法としてはピープラートによりサスティーンを得る、というのがベーシックな奏法だ。強打エネルギー(振動)を加え続ける方法の代表的なものは、バイオリンなどのように弓を使用する奏法も同様のロング・サスティーンを得られるが、楽器、演奏性も限られた。

### (E) エレクトロニクスの応用

サスティーンへのあくなき追求は、先端のエレクトロニクス技術の使用へと模索される。サンプリング技術の応用もあるが、この方法だと無限のサスティーンは得られるが、ハンドピープラートなど微妙な表現ニュアンスが不可欠だ。またギターを鳴らせるトリガーマシンとして、別の音源を鳴らすギター・シンセも「持続者」は得られるが、ギター本来の音とは全く異なる音色が得られるだけに終わっている。

### (F) フィードバック奏法

実際に一応の実用的な方法としてボビューラーになっているものに「フィードバック奏法」がある。これは、アンプからの大パワーの音に沿って弦を振動させる(フィードバック)という方法で、マイクのハウリングと原理は同じだ。しかし、この方法はコントロールすることが非常に困難で、演奏に確実に取り入れるのは簡単なことではない。

### (G) サスティナーシステム

フィードバック奏法をコンパクトにし、ギター本体の中だけでフィードバックのループを作ることが試みられた。まず、ギターのヘッド部から振動をひろい、それを増幅して弦振動にフィードバックするというサスティナーシステムがそれだ。しかし、その効果は完璧といつてはいま一步のもので、このシステムをさらに大きく改良し、ロング・サスティーンについての一つの結論ともいえる「FERNANDES SUSTAINERシステム」がついに誕生した。ピックアップが弦振動を磁力でとらえ電気信号に変えるのとは逆に、電気信号から磁力を生み出し弦を振動させるというものだ。この画期的なシステムは、ギ

ター本体に組み込まれるため、大音量のアンプも不要のうえ、ステージでのスタンディング・ポジションを気にすることもない。さらに音色の変化も自在という、ギターにとってまさに画期的システムといつていいことができるのだ。

## ギターの表現そのものを進化させる画期的システム、FERNANDES SUSTAINER® SYSTEM。

サスティーンの過ちは多くのものを生み出してきた。ロング・サスティーンを産み出すための工夫が多くある音色を産み、新しい演奏スタイルを産み出してきた。その歴史はロック・ギターそのものの歴史そのものといつても過言ではない。FERNANDES SUSTAINERの登場により、ギターの表現領域は今や、完全な持続音によるフレーズをもその中に取り入れ、新しい表現の可能性を大きく広げている。「誰もが」「いつでも」「確実に」使え。大音量でなくても、フレットのどの位置でもどんな音色でも無限のロング・サスティーンが自由に得られる。さあ、ハード側の準備は充実した。これからはギタリスト諸君がどう使いこなすか、それがこれからロングを進化させていくカギといえるだろう。

### フィードバック奏法について

「FERNANDES SUSTAINER」の原理と構造の話に入る前に「フィードバック奏法」について見てみよう。「FERNANDES SUSTAINER」の原理と「フィードバック奏法」の原理は基本的な部分では同じものとも考えられるからだ。

まず、「フィードバック奏法」のポイントは、なんと言ってもハイパワーのアンプによる大音量とギターの向き(弦の向き)にある。通常、ピッキングされた弦の振動はピックアップで電気信号に変えられ、アウトプットジャックに差し込まれたシールドコードを伝わってアンプに入る。信号はアンプで増幅され、スピーカーから音として出力されるわけだ。この時、出力される音が大きく、しかも、空気の振動として伝わってくるエネルギー(=音)をキャッチできる方向に弦が向いている場合、それにより弦が振動する。つまり、ピッキング→強振動→ピックアップ→アウトプットジャック→シールドコード→アンプ→スピーカー→空気の振動→強振動→ピックアップ→…のように、一度ピッキングされた弦の音がスピーカーから出力され、その音により弦の振動が起され、それがまた音となって出力される。いわゆるループができるわけだ。これにより、本来減衰していく音がそのエネルギーを失わず持続音となって、超ロング・サスティーンが得られることになる。これが「フィードバック奏法」の原理だ。

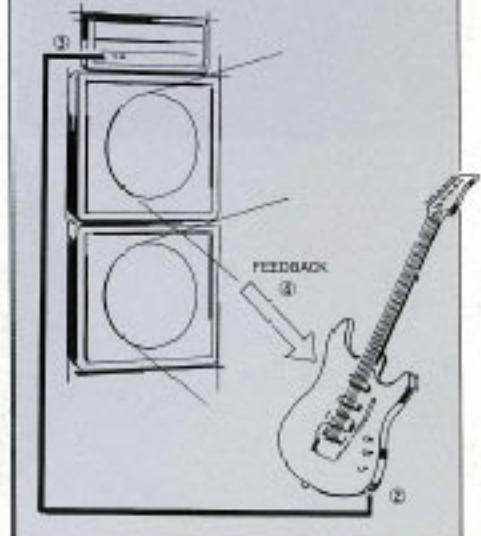
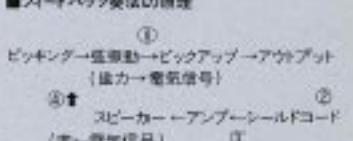
### フィードバック奏法の問題点

このフィードバック奏法だが、コントロールが非常に難しい。単に1音だけを弾いて、フィードバックを起こすことは簡単にいくかもしれないが、ステージ上では、しかもフレーズの中に確実に取り入れプレイすることはそう簡単にはいかない。フィードバックを起こすピッチやギ

### FERNANDES SUSTAINER®の原理

まず、図を見て欲しい。ピッキングされた弦は振動を起こし、それをピックアップがキャッチする。ここまでは普通のエレクトリック・ギターと全く変わらない。ピックアップがキャッチした信号は2つに分けられ、一方はアウトプットジャックから通常通り出力される。そして、もう一方は、ギターのボディ内にマウントされたサスティナー・サークル(アンプの役割をする)で駆動信号に変換され、フロントピックアップの位置にマウントされているドライバーに送られる。このドライバーでは、駆動信号を磁力に変換し、弦を引き寄せたり押したりすることで、弦を振動させる。この弦振動は、またピックアップによりキャッチされ、出力される一方サスティナー・サークルに入り、ドライバーを作動させ、弦を振動させることでループができる。これにより、フィードバック奏法と同じ状態になり、超ロング・サスティーン(=持続音)が得られるという画期的なシステムなのだ。

#### ■フィードバック奏法の原理



# FERNANDES SUSTAINER®



## FERNANDES SUSTAINER®の実際

さて、FERNANDES SUSTAINERを実際に作動させ、超ロング・サスティーンを得る方法だが、難しいことは全く無い。操作ポイントはいたってシンプルで、2つのスイッチと1つのツマミがFERNANDES SUSTAINERのコントロールの全てだ(ギターの裏面を見てもアクティブのギターと同じような電池ボックスが目にとまるくらいで、バックパネルも特に大きくはない)。2つのスイッチは、ジャックに近い方がFERNANDES SUSTAINERのON/OFFスイッチ(電源スイッチではない)、ネックに近い方が3点切り換えのモード・スイッチ(原音/原音ハーモニクス/ハーモニクス)になっている。スイッチを手前に倒せば、弾いた音のピッチでフィードバックが起き、向う側に倒せば弾いた音のハーモニクスの音でフィードバックが起きる。センター・ポジションはそのミックスというわけだ。ツマミは、FERNANDES SUSTAINERのボリュームで、センター・クリックが付いており、通常はセンターにしておくが、感度を上げたり下げたりしたい場合、このツマミで調整する。電源スイッチはアウトプット・ジャックにあり、プラグが差し込まれるとPOWER ONとなる。ボディ裏のサークット・カバーをよく見ると小さな穴が開いているが、ここからパワー・インジケーターが見えるようになっている。パワーONになるとここから、赤いLEDの光が見える。

操作まとめると、プラグをアウトプット・ジャックにつなぎ、FERNANDES SUSTAINERをONにするだけの至って簡単なものだ。



## FERNANDES SUSTAINER®のメリット

フィードバック奏法に対してFERNANDES SUSTAINERのメリットは数多くある。前に述べたようなフィードバッ

ク奏法の問題点は、全て解消されていると言ってもよい。誰でも簡単にフィードバックを起こすことができ、ロング・トーンにしたい音はそのまま弦を押さえ続けていいだけだ。もちろん、サスティーンを止め、音を切らしたい場合は弦を押している手を緩めると普通のプレイでOKだ。つまり、FERNANDES SUSTAINERのスイッチをONにしておくだけで、全く普通のプレイができる。ロング・サスティーンが欲しい場合にもその弦を押えたままでいるだけでよい。サスティーンしている音に対してハンド・ピッラーもアーミングもチョーキングも自由自在、プレイの中に自然にロング・サスティーンが取り入れられ、ワン・フレーズ彈く途中で、超ロング・サスティーンに聴きいって思わず次の音を弾くのを忘れてしまいそうになるほど、気持ち良く伸びる。チョーキングをしても、アーミングをしても、弦の振動を止めない限り伸び続ける。しかも、ギターならではのゼッキングのニュアンスもそのままだから、今までのギター・プレイに超ロング・サスティーンもプラスして使えるようになるという、ギリストには本当にうれしいシステムだ。

## FERNANDES SUSTAINER® でなければできないこと

FERNANDES SUSTAINERは、フィードバック奏法のウイークポイントを一気に解消し、さらに、フィードバック奏法ではほとんど不可能であった表現を可能にした。フィードバック奏法のウイークポイントは、その効果の確実性についての不安とコントロールの難しさであるが、FERNANDES SUSTAINERにより、ステージでの立ち位置やアンプの音量、スピーカーとギターとの角度など、フィードバック奏法に付いてまるわざらしさも全く気にすることなくロング・サスティーンが得られるようになった。ここまで、フィードバック奏法を確実なものにしただけのものであるが(これだけでもたいへんなことなのだから)、さらにFERNANDES SUSTAINERは、フィードバック奏法では不可能だった新し

い領域にまで表現力を広げた。まず、音色の制約がなくなった。さらに、音量の制約も取り払われた。フィードバック奏法は、ディストーション・トーンと大音量を前提としており、クリーン・トーンや小さい音量ではロング・サスティーンを得るのは難しかった。つまり、フィードバック奏法を使う場合は音量や音色が必然的に決められてしまい、クリーン・サウンドでの超ロング・サスティーンや、キメ細かくエフェクターをかけたサウンド創りなどは不可能に近かつた。

これに対してFERNANDES SUSTAINERは、完全なクリーン・サウンドでの超ロング・サスティーンも可能であるし、コーラス、フランジャーなどエフェクターによるサウンド創りもキメ細かでき、そのサウンドのままロング・サスティーンが得られる。さらに、FERNANDES SUSTAINERに装備されたコントロールで、サスティーンそのもののボリューム調節や音色のセレクトが可能だ。

## FERNANDES SUSTAINER® のコントロールの使いこなし

### フィードバックは好きなときに得られる (ON/OFFスイッチの活用)

FERNANDES SUSTAINERは、ロング・サスティーンが欲しい時にスイッチをONにするだけで、フィードバックが得られる。通常はスイッチをOFFにしておき、ロング・サスティーンさせたい時に、その音をピッキングした直後にONにすれば、効果がかかる。ロング・サスティーンをストップさせる時にOFFに戻せばよいわけだ。ONにしても、ピッキングのニュアンスが失われず、速いフレーズも全く問題無(弾けるので、ONにするタイミングは必ずしもピッキング直後でなくてもかまわない)。いちいちON/OFFするのが面倒だという人はONにしたままでもよいだろう。

### プレイスタイルに合わせたフィードバック (サスティーン・ボリュームの使いこなし)

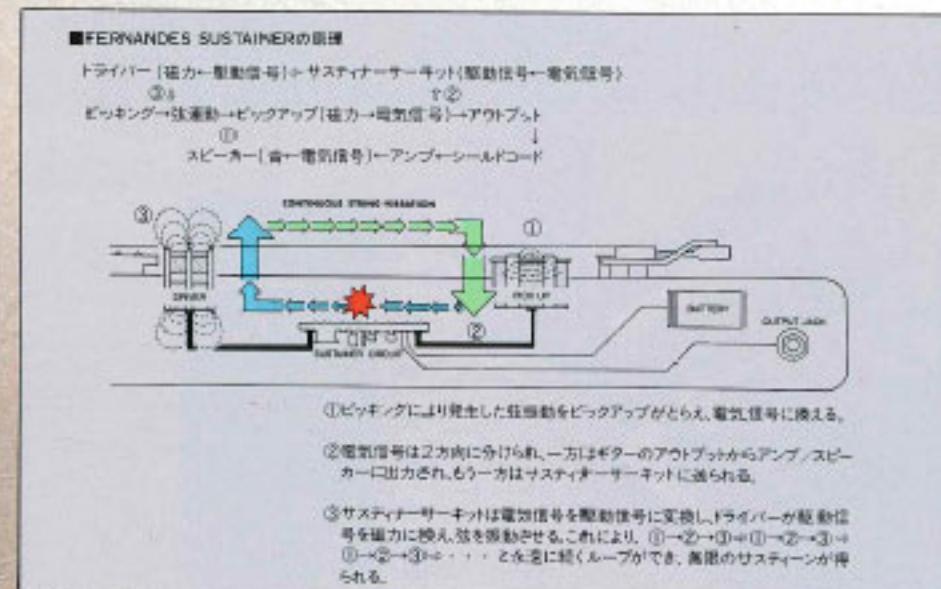
サスティーン・ボリュームは、サスティーンの強さをコントロールするが、感度の調節は通常のボリュームの感覚でコントロールすることで全く問題ない。まず、左いっぽいに回しきった位置がミニマム-0の位置になり、サスティナー効果は得られない。反対に右いっぽいに回した位置を10とすると、2~3の位置では「音がよく伸びるノーマルギターのようなニュアンスが得られ、4~6の位置ではクリーンサウンドやコードでのアプローチに適したサスティーンレベルが得られる。さらに、フルアップした10の位置では「サスティーン効果が最大」になるとともに、「サスティーンの立ち上がりも一番早く」なる。中央の5の位置にはセンター・クリックがあるので、設定の日安にできるだろう。センター・クリック付近はクリーン・サウンドやコードでのサスティーン・アプローチ用。フルアップした10付近はフィードバック・タイプのアプローチ用と覚えておくとよいだろう。

### フィードバックの音色が選べる (サウンドモードセレクター)

フィードバック奏法では、フィードバックさせることで精一杯で、音色をコントロールすることなどは夢の話だった。しかし、FERNANDES SUSTAINERは、フィードバックそのものの音色が選べるという画期的な機能を備えている。FERNANDES SUSTAINERの2つのスイッチのうち、ネックに近い方が3点切り換えのサウンドモードセレクターになっている。このモード・スイッチを手前に倒すと、弾いた音のピッチでそのままサスティーンさせることができるスタンダード・モード。向う側に倒すと、弾いた音のハーモニクス(倍音)でフィードバックが起き、フィードバック奏法で音が「ラ」返ったようになるサウンドが得られるハーモニクス・モードになり、センター・ポジションはそのミックスになる。

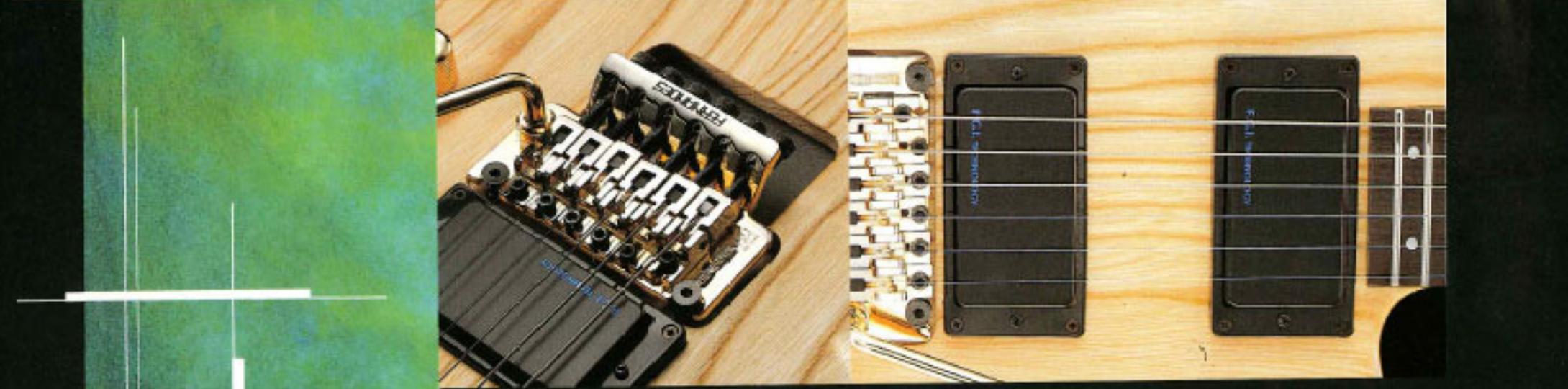
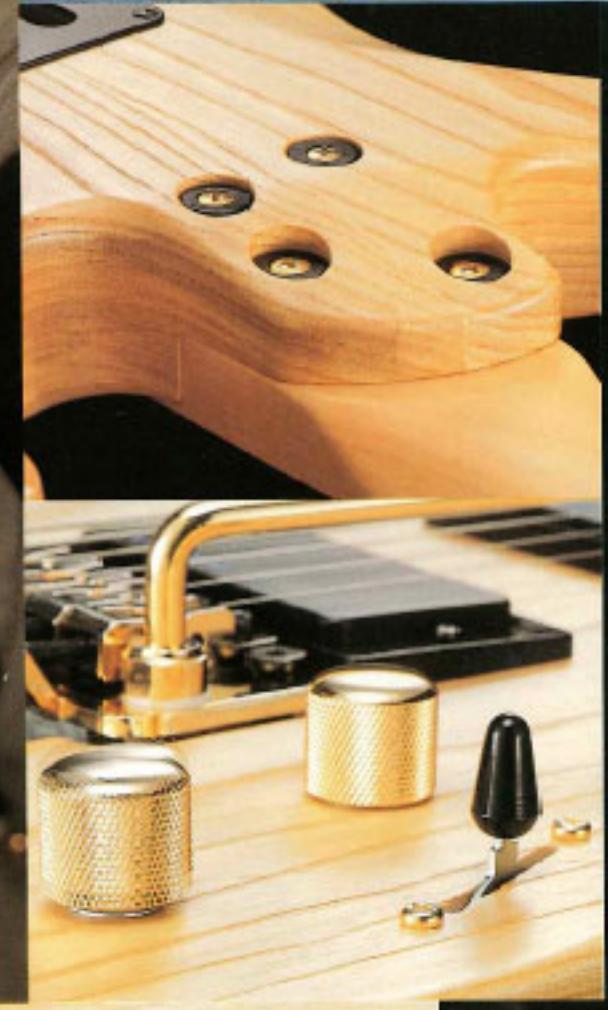
このハーモニクス・モードでは、プレイするポジションによりランダムに、1オクターブ5度上の音(3rdハーモニクス=3倍音)、2オクターブ上の音(4thハーモニクス=4倍音)、2オクターブ3度上の音(5thハーモニクス=5倍音)が出来される。これはどのポジションでどのハーモニクスが出るということを気にするよりも、サスティーン・サウンドをよりワイルドな感じにしたい場合にハーモニクス・モードあるいはミックス・モードにすると覚えておくのがよいだろう。

ギターは今や、完全な持続音によるフレーズをもその表現領域の中に取り入れた。「誰もが」「いつでも」「確実に」使え、大音量でなくても、フレットのどの位置でもどんな音色でも、ロング・サスティーンが自由に得られる。FERNANDES SUSTAINERは、ギリストに新しい表現の可能性を提示しているのだ。





# REVOLVER **FR-75**



ニュースタンダード

# ハイ・ステージ・パフォーマンスにシフトする新しい主流——FR-75。

## REVOLVER FR-75 ¥75,000

NECK/Maple  
FINGER BOARD/Rosewood, 24F., 350R, 25.50" Scale  
NECK JOINT/Bolt-On  
BODY/Sen  
PICK UP/NEW F.G.I. TECHNOLOGY-H+PRO  
CONTROL/VOLUME, TTone(Switch Pot/F.G.I. Coil Tap),  
3Way Lever-SW.  
BRIDGE/FAT-4G with PITCH-SIFT CAVITY!  
COLOR/SBL, STR, BPS, BS, DW





REVOLVER  
**FR-65**

# スタンダードを越えたコンセプト・ギター——FR-65。

REVOLVER

**FR-65**

¥65,000

NECK/Maple  
FINGER BOARD/Rosewood, 24F., 350R, 25.50" Scale  
NECK JOINT/Bolt-On  
BODY/Solid Maple  
PICK UP/THS-1(front), THD-1(rear)  
CONTROL/1Volume, 1Tone, 3Way Lever-SW.  
BRIDGE/FRT-4B(with PITCH-SHIFT CAVITY)  
COLOR/MBK, PW, MTR, GBU



MBK



PW

MTR

# REVOLVER **FR-55**



高性能が身近になった。フットワークのいいロックギター——FR-55。

REVOLVER

## FR-55

¥55,000

NECK/Maple  
FINGER BOARD/Rosewood, 24F., 350R, 25.50" Scale  
NECK JOINT/Bolt-On  
BODY/Soft Maple  
PICK UP/DG-1(front, center), SH-2(rear)  
CONTROL/1 Volume, 1 Tone (Switch Posi-SH-2 Coil Tap)  
5 Way Lever SW.  
BRIDGE/FRT-BB (with PITCH-SHIFT CAVITY)  
COLOR/BL, SW, RED, MTR, MTV, MTB



BL SW MTV



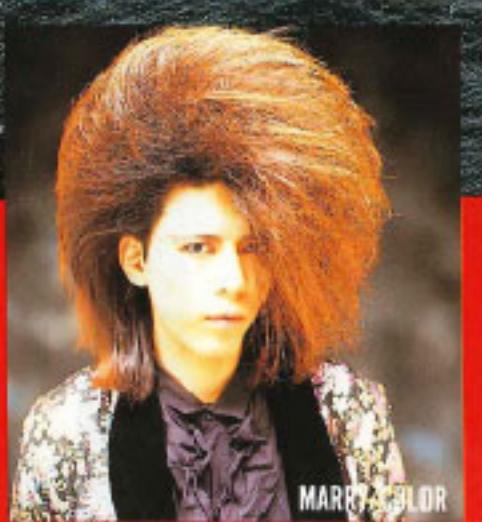
HISASHI SHIRAHAMA



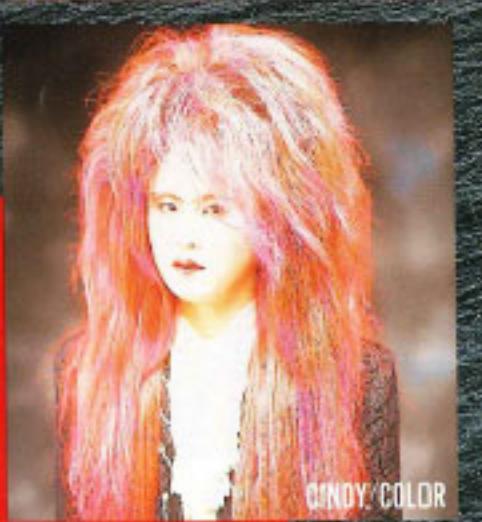
AKIO NOYAMA



AKIRA TSUKAMOTO/HEAVEN



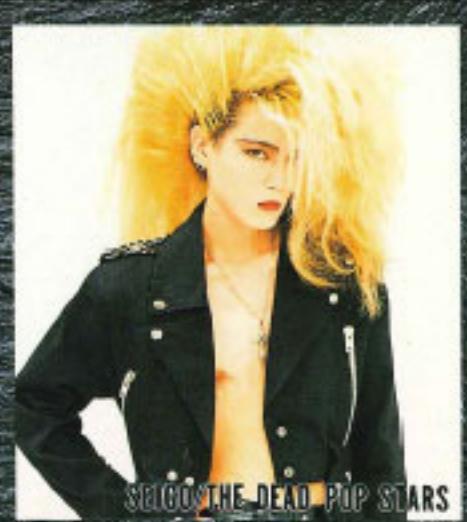
MARY COLOR



CINDY COLOR

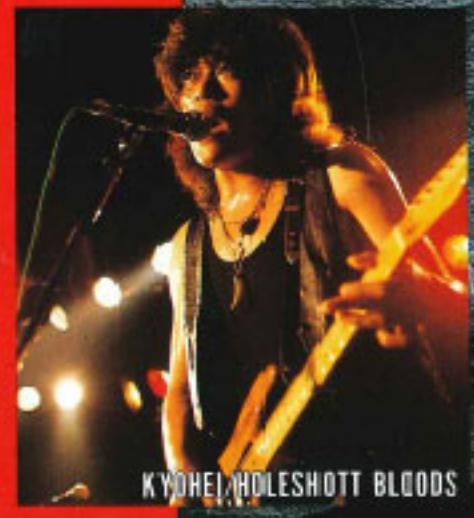


HEI-OMU/THE DEAD POP STARS

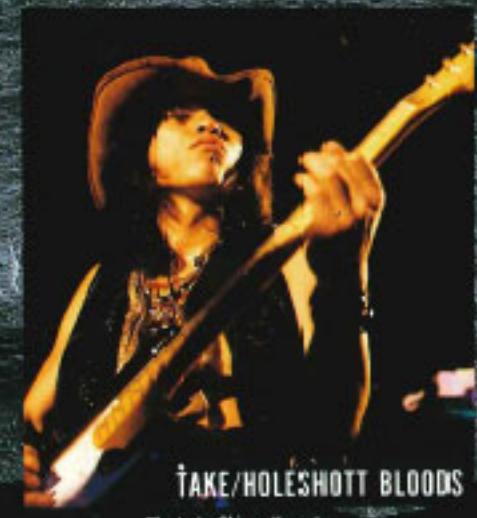


SEIKO/THE DEAD POP STARS

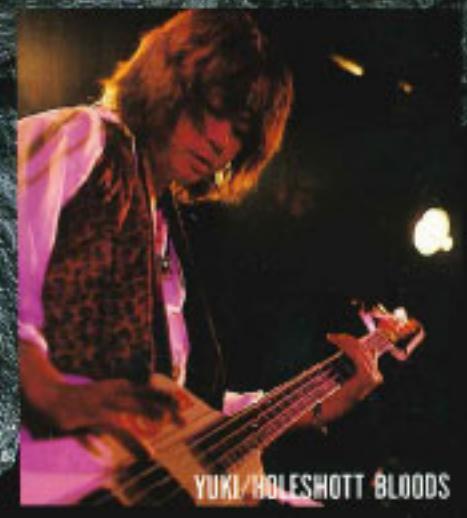
## FERNANDES MUSICIANS



KYÔHEI/HOLESHOT BLOODS



TAKE/HOLESHOT BLOODS



YUKI/HOLESHOT BLOODS

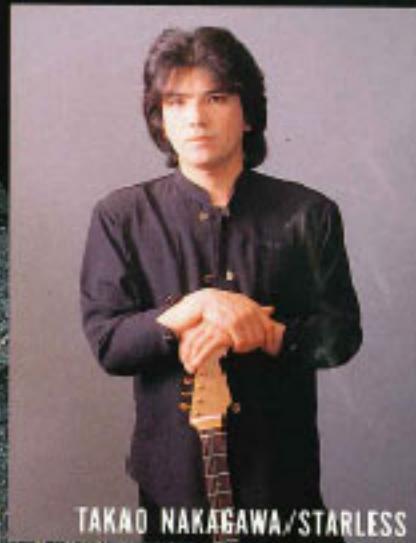
Photo by Shinya Yamada



HIKARU KISHINE/JUSTY NASTY



KENJI ICHITOI/JUSTY NASTY



TAKAO NAKAGAWA/STARLESS



JUTARO OKUBO/STARLESS



KATSUNI

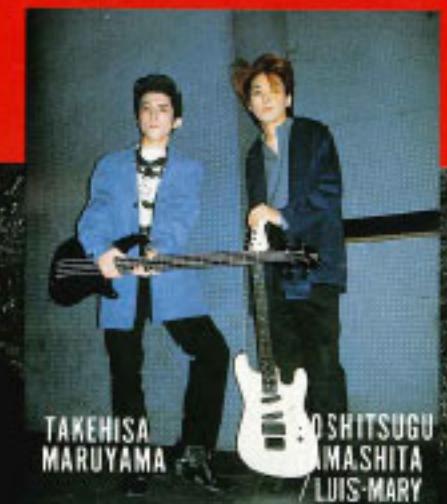
YAZUKI

KOTOGI/AMPHIBIAN



KOICHI HARA/STARLESS

## FERNANDES MUSICIANS



TAKEHISA  
MARUYAMA

SHITSUGU  
AMASHITA  
LUIS-MARY



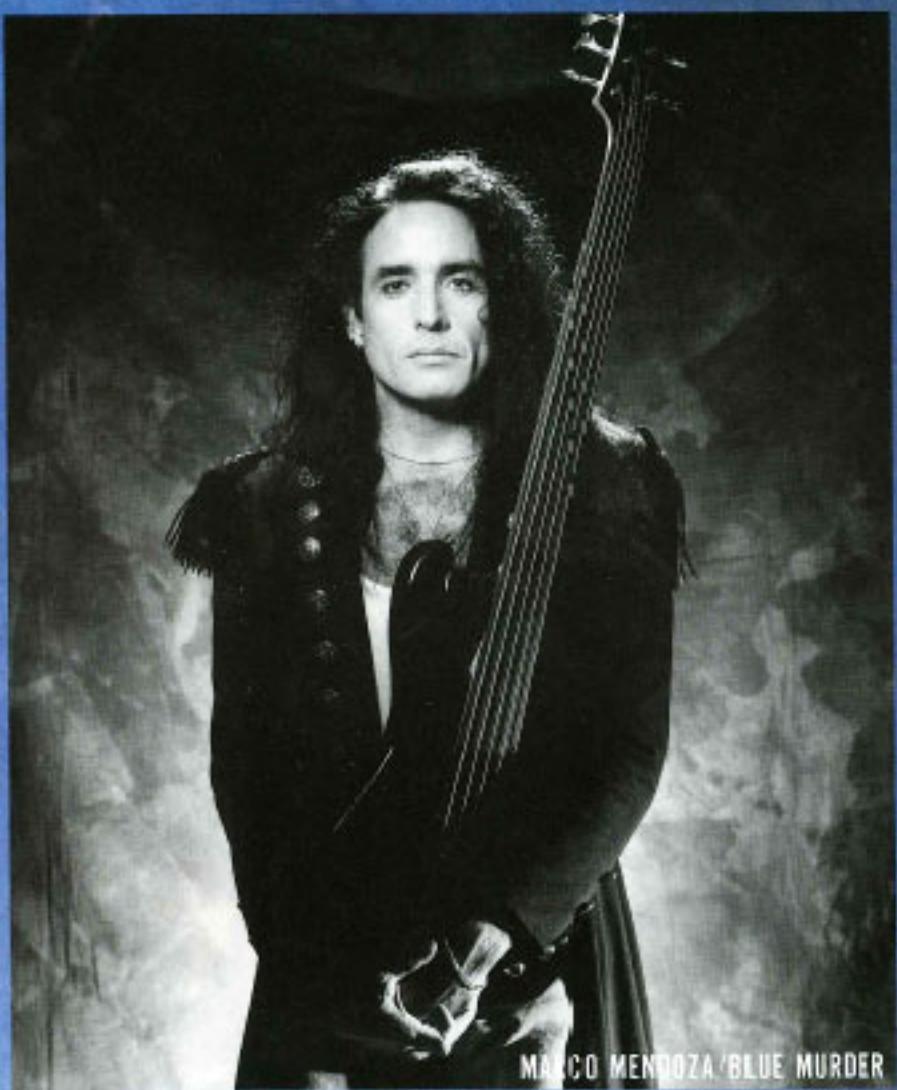
KAITO/WACK-CHINS



MANATO/WACK-CHINS

FERNANDES 25th ANNIVERSARY  
THANKS

DANA STRUM/SLAUGHTER



MARCO MENDOZA/BLUE MURDER



Photo by William James

ROCCO PRESTIA/TOWER OF POWER

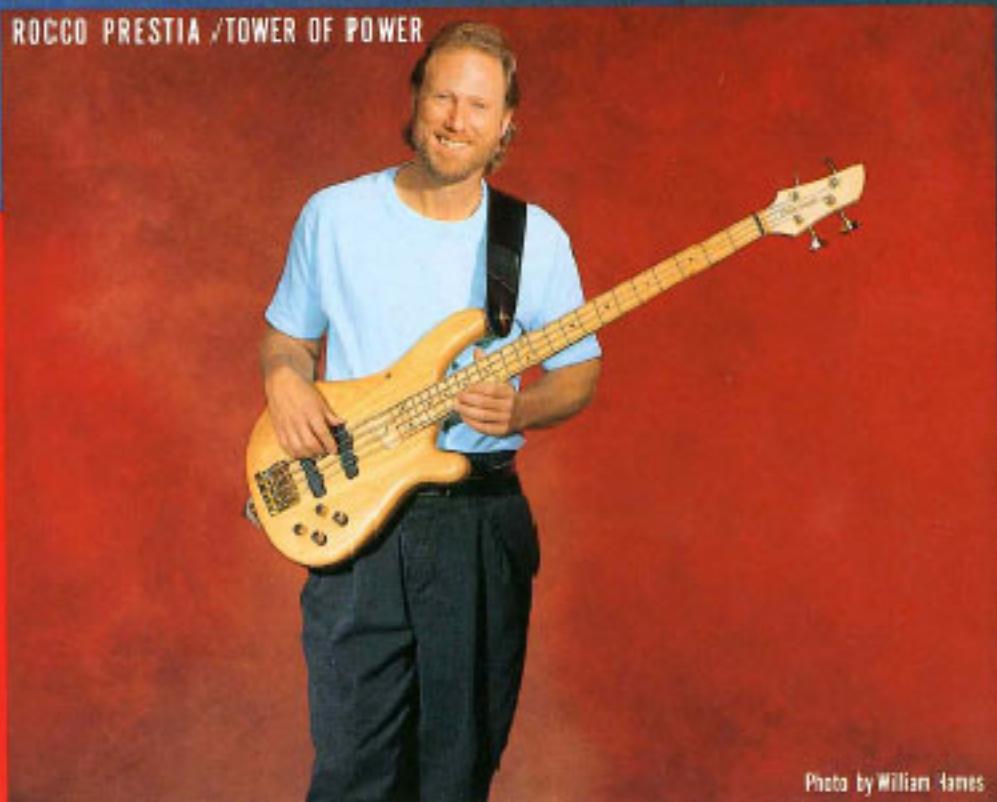


Photo by William James

## FERNANDES MUSICIANS



HIRONORI YOSHIKAWA/GRAND-SLAM



MITSUGU WATANABE/PERSONZ

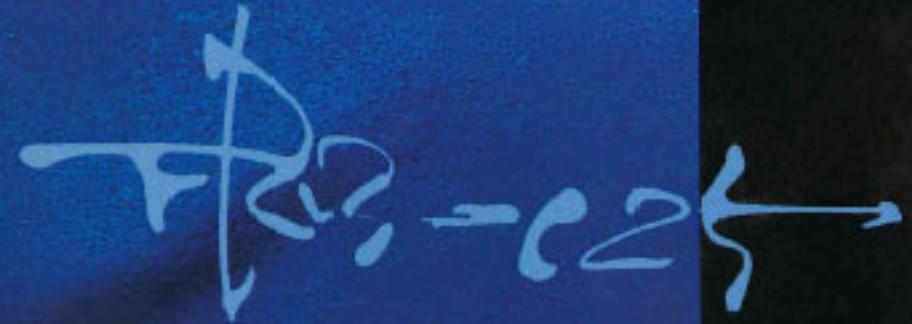


TAKASHI KANEUCHI/DIE IN CRIES

FERNANDES  
MUSICIANS

FERNANDES 25th ANNIVERSARY  
THANKS

ベーシストのスピリット・サイドにFRBのスペシャリティ。



## REVOLVER BASS "FRB"

REVOLVER BASS

### FRB-180

¥180,000

NECK/Maple  
FINGER BOARD/Maple, 24F, 350R, 34.00" Scale  
NECK JOINT/Bolt-On  
BODY/Curly Maple Top, Mahogany Back  
PICK UP/NEW F.G.L TECHNOLOGY-J  
CONTROL/M. Volume, Balance, Treble, Bass  
(Active Tone Control "TC-9800")  
BRIDGE/B8-401G  
COLOR/ON

REVOLVER BASS

### FRB-125

¥125,000

NECK/Maple  
FINGER BOARD/Rosewood, 24F, 350R, 34.00" Scale  
NECK JOINT/Bolt-On  
BODY/Walnut  
PICK UP/NEW F.G.L TECHNOLOGY-J  
CONTROL/M. Volume, Balance, Treble, Bass  
(Active Tone Control "TC-9801")  
BRIDGE/B8-401G  
COLOR/ON



FRB-180

FRB-125

Long Scale



## REVOLVER BASS

# FRB-100

¥100,000  
NECK/Maple  
FINGER BOARD/Rosewood, 24F., 350W, 34.00" Scale  
NECK JOIN-T/Bolt-On  
BODY/Southern Farm Ash or Sen  
PICK UP/NEW F.G.I. TECHNOLOGY-J  
CONTROL/Vl. Volume, Balance, Treble, Bass  
Active Tone Control(TC-9500)  
BRIDGE/BB-501G  
COLOR/SB, STW, STP, VN

## REVOLVER BASS

# FRB-90

¥90,000  
NECK/Maple  
FINGER BOARD/Rosewood, 24F., 350R, 34.00" Scale  
NECK JOIN-T/Bolt-On  
BODY/Southern Farm Ash or Sen  
PICK UP/NEW F.G.I. TECHNOLOGY-PJ  
CONTROL/Vl. Volume, Balance, Treble, Bass  
Active Tone Control(TC-9500)  
BRIDGE/BB-401G  
COLOR/BL, SW, STP, VN

**REVOLVER BASS**

# **FRB-75**

¥75,000

NECK/Maple

FINGER BOARD/Rosewood, 24F., 350R, 34.00" Scale

NECK JOINT/Bolt-On

BODY/Sen

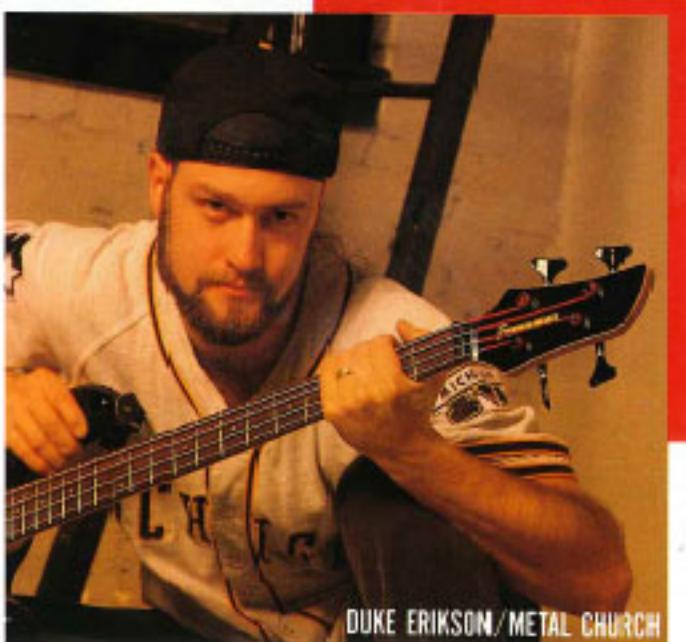
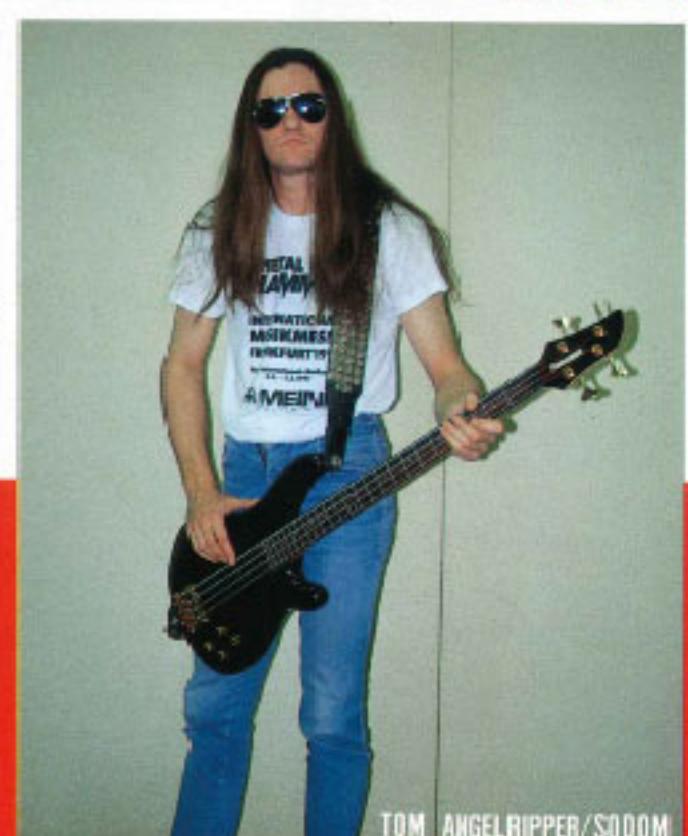
PICK UP/NEW F.G.I. TECHNOLOGY-PJ

CONTROL/M. Volume, Balancer, Treble, Bass  
(Active Tone Control "TC-9500")

BRIDGE/BB-BG

COLOR/SBL, STW, STP, VN, ON





FERNANDES  
MUSICIANS





**REVOLVER BASS**

**FRB-65**  
¥65,000

NECK: Maple  
FINGER BOARD: Rosewood, 21F, 350R, 32.00" Scale  
NECK JOINT: Bolt-On  
BODY: Sapele  
PICK UP: NEW F.G.I. TECHNOLOGY-PJ  
CONTROL: M:Volume, Balancer, Treble, Bass  
(Active Tone Control TC-9500)  
BRIDGE: BB-7G  
COLOR: SBL, ETW, STW, STB



**Medium Scale**



Medium Scale

## FRB-55

¥55,000

NECK/Maple  
FINGER BOARD/Rosewood, 21F, 350R, 32-30' Scale  
NECK JOINT/Bolt-On  
BODY/Basswood  
PICK UP/VFB-2(front), WJB-2B/rear  
CONTROL/2Volume, 1Tone  
BRIDGE/BB-7B  
COLOR/BL SW, RED, MTV, MTB



MUSICIAN'S MODEL

TOMOYASU  
HOTEI





## HOTEI MODEL **TE-240HT**

¥240,000

NECK/Selected Hard Maple  
FINGER BOARD/Selected Ebony, 22F, 400R, 25.50" Scale  
NECK JOINT/Bolt-On  
BODY/Alder (center 2pc)  
PICKUP/F.G.I. TECHNOLOGY-S-HT  
CONTROL/1 Volume, 1 Tone, Mini SW, (P.U. Select)  
BRIDGE/NEW Combination-B  
FEATURES/Schaller M6 mini machine head  
COLOR/BL-SW

## HOTEI MODEL **TE-340HT**

¥340,000

NECK/Selected Hard Maple  
FINGER BOARD/Selected Ebony, 22F, 400R, 25.50" Scale  
NECK JOINT/Bolt-On  
BODY/Alder (center 2pc)  
DRIVER/FERNANDES SUSTAINER  
PICKUP/Seymour Duncan SH-4  
CONTROL/1 Volume, 1 Tone, 2 Mini Toggle-SW.  
(ON/OFF and HARMONIC SELECT)  
BRIDGE/Double Edge Tremolo DET-RB  
FEATURES/Schaller M6 mini machine head  
COLOR/BL-SW

FERNANDES SUSTAINER



## HOTEI MODEL **TE-95HT**

¥95,000

NECK/Mapple  
FINGER BOARD/Rosewood, 22F, 400R, 25.50" Scale  
NECK JOINT/Bolt-On  
BODY/Alder  
PICKUP/NEW F.G.I. TECHNOLOGY-T  
CONTROL/1 Volume, 1 Tone, Mini SW, (P.U. Select)  
BRIDGE/NEW Combination-B  
COLOR/BL-SW, SW-BL





HIDE



HIDE/X